

インフルエンザ予防接種のご案内

インフルエンザの予防接種を以下の通り受け付けています。
予約制となっておりますので、事前に所定の方法でお申し込み下さい。

摂取期間

平成28年11月2日 ~ 平成29年1月31日

料金

一般：2,880円(税込)

新ひだか町民65歳以上：1,440円(税込)

新ひだか町民13歳未満：1回目2,680円 2回目2,160円(税込)

町外の方、費用負担軽減対象者につきましては、お問い合わせ下さい

摂取日時

毎週 月・水・木(祝祭日をのぞく) 14:00 ~ 16:30

申込方法

窓口または電話にてお申し込み下さい。

申込受付時間

平日 9:00 ~ 17:00

土曜日 9:00 ~ 12:30

13歳未満の方は2回接種となります。1回目の予防接種は必ず12月中に行ってください。



循環器内科より

受付時間変更のお知らせ



平成29年1月6日より

毎週金曜日の循環器内科・受付時間が

従来の12:30~16:00から

8:30~16:00

へ変更となります。

※ 診療開始は13:00からで変更はありません

レラ~Rera~



目次 ~Contents~

- 院長の独り言
- 西原医師退職のご挨拶
- 研修医紹介
- 看護部・部署紹介
- 年末年始診療のご案内
- インフルエンザ予防接種のご案内
- 循環器内科より受付時間変更のお知らせ



院長の独り言

～糖尿病にかからないために～



健康の維持、過剰な体重の減量、糖尿病の食事療法などに、過剰な糖質を制限する「糖質カット」が、一時的なブームではなく、一般の人々の生活に浸透し始めています。それに伴って、食品業界や農業の分野にも、その影響が無視できない広がりを見せています。食品関連では、糖質に糖質をかぶせて食べる食文化が根付いている香川県と関西地方が大きな影響を受けています。香川県は自らを「うどん県」と呼ぶくらい、うどんの消費量が全国平均の2倍と飛び抜けて多い県で、糖尿病の人口10万人当たり患者数は、2013年には徳島県と僅差でワースト2位の17.4人になっていました。うどんだけを早食いするのでインスリンがドッと分泌されます。このようにインスリンを分泌する膵臓のランゲルハンス島を酷使しますと、これが疲労して徐々にインスリン分泌が減り、血糖値が上がって糖尿病となります。



関西の食文化にも、糖質をおかずに糖質を食べるといふのがあります。大阪府が発表した「大阪版健康・栄養調査」で、府民の実に25%以上が「うどん+かやくごはん」「ラーメン+チャーハン」「お好み焼き+ごはん」「パスタ+パン」といった主食の重ね食べをしていることが分かりました。これにいちやもんをつけますと、「そうは言っても粉モン好きや」「絶対無理だわ」「でも、やってまう」「当然食べる」という声が返って来まし

た。香川県では対策として「かがわ糖尿病予防ナビ (www.pref.kagawa.lg.jp/kenkosomu/tounyounavi/)」を開設し、糖尿病の早期発見を啓蒙し、県栄養士会の協力を得て野菜類をふんだんに使用した食事レシピを公開し、無理なく続けられるウォーキングの取り組み方や、下半身の筋肉を強化するための運動方法など運動療法をサポートする体制を作った結果、2014年にはワースト21位の11.9人まで改善しています。糖質大好きみなさん、参考にして下さい。



西原 和郎 医師 退職のご挨拶

10月末日をもちまして外科・西原和郎が当院を退職致しました。



平成23年6月から平成24年12月までと、平成27年3月から平成28年10月までの約3年間、静内で地域医療に携わせていただきました。その間、何かと皆様にはお世話になり有難うございました。完結型医療、全人的医療が取り分け地域医療、へき地医療に求められているとの思いは阪神大震災でのボランティア救急診療の体験以来、確信しておりました。

平成13年に関西から北海道のへき地医療に挺身して以来、約16年が過ぎました。そのうち静内での3年間を思い起こせば、総合外科的医療に打ち込ませていただき、小生なりに医師の本懐を全うさせていただいたことに対して、地域の患者さま、病院長はじめスタッフの皆様にご多大感謝したい気持ちです。

3年間、幾らか地域医療に貢献できたかなと思っておりますが、後任の外科医が決まっていない状況下で退職することを大変申し訳なく思っています。家庭の事情があって退職いたしますが、将来体力が残っていればまた静内で地域医療に関われればと思っております。本当にありがとうございました。



研修医紹介

柘野 浩彰 医師

10月、11月の2ヵ月間を柘野医師にお越しいただきました。



趣味：アニメ鑑賞 読書

湘南鎌倉総合病院より2ヵ月間研修に来させていただいた柘野です。短い間ではありましたが、病棟、救急対応、一人での当直なども経験でき、様々な患者さまを診させていただいて大変勉強になりました。貴重な機会を与えて下さった患者さま、スタッフの方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

～看護部・部署紹介～



当院5階に透析センターがあります。現在90人を超える患者様が週3回通院されています。スタッフは看護師7人、看護助手2名、臨床工学技士6名で、患者様へ治療のお手伝いをしています。センターの中には2室の個室を有し、インフルエンザ等の感染症が発生した時も安心して治療を受けて頂けるよう工夫されています。スタッフ一同安全に快適に過ごして頂けるように、又いつも笑顔を絶やさぬように、日々心がけて業務に当たっております。

～年末年始診療のご案内～



30日の診療は、午前にて終了致します。

急病・救急患者様につきましては、年末年始も24時間受入れを行っています。